



スマイルだより 8月号

令和6年8月1日
病児病後児保育所スマイル
0551-23-4507

入道雲がもくもくと青空に浮かんで、いよいよ夏本番。暑さの中でも子どもたちは夢中になって遊ぶので水分補給に気を配りましょう。

7月のスマイルは手足口病のお子さんの利用が増えました。夏休みに遠出される方も多いと思いますが、体調に気を付けながら楽しい思い出を作りましょう。

気をつけたい 夏風邪

咽頭結膜熱（プール熱）

のど（咽頭）と目（結膜）に炎症が起こり、高い熱が出ます。

- ・38～40度の高い熱が数日続くことも
- ・のどが痛む
- ・白目が充血（赤くなる）し、まぶたがはれる、涙や目やにが出る

【登園再開の目安】

熱や目の症状が治まった後、2日が経過したら

手足口病

最初に口の中にポツポツができ、痛みの為飲んだり食べたりを嫌がります。この時熱が出ますが半数の人は熱を伴いません。その後、手のひら、足の裏に赤っぽい水ぶくれが出来て痛みます。

- ・口の中のポツポツが痛むため、飲んだり食べたりするのをいやがる
- ・手のひらや足の裏にポツポツができる

【登園再開の目安】

熱や口の中の水ぶくれ・潰瘍かいようが治まり、普段の食事がとれるようになったら

ヘルパンギーナ

突然高い熱が出て、数日続きます。口の中に水ぶくれができ、2～3日程で破れて潰瘍になって痛みます。

- ・口の中、のどに白っぽい水ぶくれができる
- ・高い熱が数日続くことが多い

【登園再開の目安】

熱や口の中の水ぶくれ・潰瘍かいようが治まり、普段の食事がとれるようになったら

熱中症に注意



熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかけやすいのです。

車や家の中でも熱中症になります
特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

少しでも症状がある場合は、すぐに涼しい場所に移動し衣類をゆるめ、水やうちわで体を冷やし水分をとらせます。

脇の下などに冷たいペットボトル飲料を挟むのも効果的。



7月の利用状況

- ・急性上気道炎
- ・手足口病
- ・感染症胃腸炎
- ・中耳炎
- ・RSウイルス

上記病名のお子さんの利用がありました。

